



温かい人と自然がもてなす、 ぬくもり溢れる場所

犬山国際ユースホステル

木曾川対岸から見た犬山城。



歴史と自然が息づく、 風情感じる城下町

雄大な木曾川が流れる愛知県犬山市。かつてはその恩恵を受け、人や物が行き交い、政治の要所にもなった。そんな犬山の歴史を400年以上に渡って見守ってきたのは、木曾川沿いに佇む国宝犬山城だ。自然と見事に調和したその姿は、古くから人々を魅了してきた。歴史と自然が織り成す美しい景観の中に穏やかな時が流れる犬山には、かつて城下町として栄えた風情が漂い、そこには人が集まり、心地の良い活気を感じる。京都のような知名度はないかもしれない。しかし、その不思議な魅力が日本人はもちろん、多くの外国人観光客も惹きつけている。

「『犬山』という地名は、ここに来ることになって初めて知ったんです」。そう話すのは「犬山国際ユースホステル」の松葉 輔(たすく)マネージャーだ。国内のユースホステルでは最年少となる28歳。出身は大阪府。緑のない土地だからこそ、新鮮な目で犬山の魅力を発見している。「犬山は知れば知るほど魅力的な所です。特に夏が似合うと思うんです。ゆったり流れる木曾川では鵜飼だけでなく、ラフティングやカヌーなどのアクティビティがたくさんあるし、モンキーパークや明治村といったレジャー施設も人気です。子どもたちにとっては、夏休みを思いっきり楽しめる夢のようなところですね(笑)。ユースホステルに近い寂光院は紅葉の名所ですし、春にかけては^{いる}鹿池でワカサギ釣りも楽しめます。四季それぞれに違った楽しみがあるんです!」。着任してまだ日は浅いが、すっかり犬山に魅了され、日々さまざまな発見と出会いを楽しんでいる。



①「この広いベランダでバーベキューをするのもおもしろいですね。やりたいことがたくさんあるという松葉マネージャー。ユースホステルを盛り上げようと奮闘中だ。②開放感のある吹き抜けのロビー。旅行者同士で旅の情報交換をしたり、くつろいだりと、使い方はさまざま。



DATA

犬山国際ユースホステル

〒484-0091

愛知県犬山市継鹿尾氷室162-1

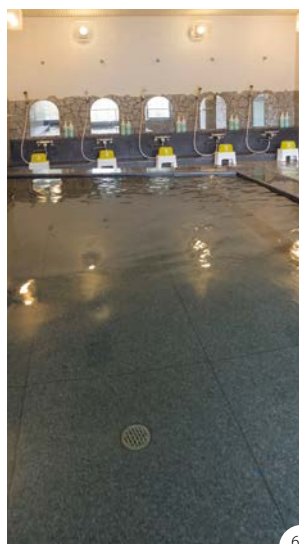
Phone : 0568-61-1111

Email : inuyama@jyh.gr.jp

Web : http://www.jyh.gr.jp

「人とのつながり」のすばらしさを感じる 場所をつくりたい

これまで滋賀県野洲市にある「近江希望が丘ユースホステル」の職員として勤めてきた松葉マネージャーは、今年4月、初めてマネージャーとなった。「今までは食事の支度や建物の補修などが主な仕事でした。運営や管理は初めてで、けっこうプレッシャーはあります(笑)」と語る。「学生の頃から、将来はなにか旅人をサポートできるような仕事をやりたいと思っていたんです」。そのきっかけは、大学4年生の時に休学し3ヵ月半かけて世界を一人で旅した経験だ。「オーストラリアから始まり、アメリカ、ブラジル、アルゼンチン、ポルトガル、スペイン、イギリス、アイルランド、インド、中国、韓国と巡りました。一人で旅をしていると、海外の人って、グイグイくるんですよ(笑)。見知らぬ人にもどんどん話しかけてくる」。日本ではあまり見られない積極的なコミュニケーションが印象的だったという。人とつながることの喜びを肌で感じ、帰国後は迷わずこの世界に飛びこんだ。そして今、ユースホステルのマネージャーとして、人と人がつながる場所に関わっている。



③以前は愛知県観光協会が運営していた施設のため、個人だけでなく、大人数の団体利用もできる施設規模の大きさが特長だ。④犬山国際ユースホステルからの眺め。⑤宿泊室は全部で27室。和室・洋室、シングル・ツインなどタイプもさまざま。合宿やビジネスでの利用も。⑥大きな窓からは緑豊かな木々が見え、広々とした浴場。浴場の広さは大・小の2種類で、宿泊客の人数に応じて男女入れ替える。15時～23時・8時～9時で利用可能。⑦塾の合宿や研修など、さまざまな用途で活用されている研修室。



8

訪れる人が皆、温かい気持ちになる 宿をめざして



9

「ありきたりな言葉ですが、おもてなしを大切にしたいんです」。かつて旅の先々で受けた温かいおもてなしに感動した経験から「真心を込めたおもてなしに、とことんこだわっていきたい」と語る松葉マネージャー。料理もその一つだ。「リピーターの方も多いため、なるべく同じ食事にならないように、メニューは定期的に変えています。子どもも大人も皆が満足できるよう、できる限りお客様の好みに合わせたお食事づくりを心がけています」。そうして心を込めて作った料理を食べたお客様の笑顔が、松葉マネージャーの原動力になっている。



10



11



12

そして、今、最も力を入れているのが周辺の観光案内。「犬山で過ごす時間がより充実したものになるように」と、ベテランスタッフたちにも色々なスポット情報を教えてもらいながら、実際に自分の目で見てまわり、自分の言葉で丁寧にその魅力を伝えている。「近くには国宝犬山城をはじめ有名なレジャー施設も多数ありますが、あまり知られていない穴場情報の方が喜ばれることも多いです」と語る。

「とにかくスタッフをはじめ周囲の方々の強力な支えがあるからこそ、なんとかやっています。まさに感謝、感謝の毎日です。これからはお客様同士が一緒に楽しめる体験型のイベントなんかも考えていきたいですね」。

頼もしいスタッフたちと力を合わせ、より温かいおもてなしを提供しようとする若いマネージャーのひたむきな想いが、生まれ変わった犬山国際ユースホステルに新しい息吹を吹き込んでいる。

◎城下町の雰囲気を残した犬山の街。◎夕食は、A (1,500円)・B (2,100円)・C (3,200円)の3種類が用意されている。写真はCセットの一例。宴会にもびっぴりな会席料理だ。◎朝食(750円)は10名以上の利用でバイキング形式、10名未満では血盛りとなる。◎夕食Aセットの一例。◎昼食は品数に応じて2種類(650円・850円)。メイン料理はカレーライスや丼ものなどで、おかわりも自由。

Sightseeing guide map

松葉マナージャーのオススメスポット



入鹿池

2015年に世界かんがい施設遺産に登録された、国内最大級の貯水量を誇る農業用溜池。周辺のサイクリングもおすすめだ。ワカサギ釣り(10月上旬～翌年3月頃解禁)のスポットとしても有名。

愛知県犬山市堤下



日本モンキーパーク

30種類以上のアトラクションが楽しめるテーマパーク。夏に解禁されるプールは大人気で、多くの家族連れが訪れる。

愛知県犬山市大字犬山字官林26
TEL 0568-61-0870



国宝 犬山城

1537年に築城。天守は現存する日本最古の様式といわれている。小高い山の上に建てられた天守最上階からの眺めは絶景。周辺には古い町並みもあり、町歩きも楽しめる。

愛知県犬山市犬山北古券65-2
TEL 0568-61-1711
(犬山城管理事務所)



木曾川うかい

起源は1300年前ともいわれる木曾川うかいは毎年6月1日～10月15日に開催。観覧船から見る鶴飼は迫力満点。平成15年より全国に先駆けて昼の鶴飼も行われている。

愛知県犬山市犬山北白山平2地先
TEL 0568-61-2727
(木曾川観光株式会社)



木曾川ラフティング

岐阜県美濃加茂市の太田橋から愛知県犬山市の桃太郎港までの10kmを下るコース。木曾川は日本八景の一つでもあり、雄大な景色も見どころだ。

愛知県犬山市栗栖字古屋敷1-1
TEL 0568-67-3910
(YHA ラフティング)



寂光院

「霊山」といわれてきた継鹿尾山にある山寺。「尾張のみみじ寺」とも呼ばれ、11月中旬～12月上旬にかけて約1,000本のモミジが鮮やかに紅葉する。

愛知県犬山市継鹿尾山
TEL 0568-61-0035

